

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	国語Ⅲ
科目基礎情報						
科目番号	0075		科目区分		一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2	
開設学科	経営情報学科		対象学年		3	
開設期	後期		週時間数		4	
教科書/教材	「新 精選現代文B」(明治書院)、「ステップアップ高校漢字問題集」(東京書籍)、「カラー版新国語便覧」(第一学習社)					
担当教員	薄井 信治,赤迫 照子					
到達目標						
①読む力：文法事項を理解し、作品を読解できる。常用漢字が読める。 ②書く力：論理的な文章が書ける。常用漢字の書き取りができる。 ③話す力：適切に音読できる。根拠を明示しながら自分の意見を述べることができる。 ④聞く力：ポイントを的確に聞き取り、情報を整理できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安 (優)		標準的な到達レベルの目安 (良)		最低限の到達レベルの目安 (可)	
評価項目1	文章の論理を的確に把握し読解できる。常用漢字の読み取り問題が8割以上できる。		文章の論理を把握し読解できる。常用漢字の読み取り問題が7割できる。		文章の論理の把握は不十分であるが、読解できる。常用漢字の読み取り問題が6割できる	
評価項目2	授業内容をノートにまとめ、適宜見直すことができる。段落同士の関係を意識した、論理的な文章が書ける。常用漢字の書き取り問題が8割以上できる。		授業内容をノートにまとめることができる。論理的な文章が書ける。常用漢字の書き取り問題が7割できる。		授業内容をノートにメモをすることができる。論理的な文章を書くために必要なことが説明できる。常用漢字の書き取り問題が6割できる。	
評価項目3	文のリズムを意識しながら適切に音読できる。根拠を明示し、説明手順を意識しながら自分の意見を述べることができる。		適切に音読できる。根拠を明示しながら自分の意見を述べることができる。		音読ができる。自分の意見を述べることができる。	
評価項目4	授業のポイントを的確に聞き取って情報を整理し、ノートのまとめ作業に繋げることができる。		授業のポイントを的確に聞き取り、情報を整理できる。		授業のポイントを的確に聞き取ることができる。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	第3・4学期開講。 検定教科書を用いる。評論文を重点的に読むことで、論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、思考する力を高めていく。					
授業の進め方・方法	教科書本文を読解する。内容理解のためにプリントを配付する。					
注意点	・提出物については、厳しく対応する。締切を厳守すること。 ・授業中、プリントを配付する。ファイルを準備し、きちんと整理しておくこと。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス (評論1) ①・②		「この瞬間を歴史に刻む」を読み、評論文を読む方法を身につける。 ・接続語や指示語等に注目しながら文脈を把握することができる。 ・段落同士の関係に注意しながら、論理の展開や要旨を的確にとらえることができる。 ・抽象的な事象について、具体例を補いながら読解することができる。 ・筆者のものの見方や考え方が理解できる。	
		2週	(評論1) ③・④		評論文を読む方法を身につける。	
		3週	(小説) ①・②		中島敦「山月記」を読み、小説を自分なりに鑑賞する方法を理解する。 ・場面の展開を理解し、作品の構成を把握できる。 ・登場人物の心情を把握し、描写を味わうことができる。 ・表現上の工夫をとらえることができる。	
		4週	(小説) ③・④		小説を自分なりに鑑賞する方法を理解する。	
		5週	(評論2) ①・②		野矢茂樹「猫は後悔するか」を読み、評論文を読む方法を身につける。 ・接続語や指示語等に注目しながら文脈を把握することができる。 ・段落同士の関係に注意しながら、論理の展開や要旨を的確にとらえることができる。 ・抽象的な事象について、具体例を補いながら読解することができる。 ・筆者のものの見方や考え方が理解できる。	
		6週	(評論2) ③・④		評論文を読む方法を身につける。	
		7週	(評論2) ⑤・⑥		評論文を読む方法を身につける。	
		8週	定期試験・試験返却		試験解説により、問題の解き方を理解する。	

4thQ	9週	(評論3) ①・②	「『である』ことと『する』こと」を読むことで、パラグラフ・リーディングが理解できる。 ・全体の構造が重要であることが理解できる ・論理マーカーを利用して、パラグラフの論理構造を理解できる ・指示語の指示内容を説明できる ・キーワードを説明できる ・トピック・センテンスとトピックを理解できる ・筆者の意見を要約できる
	10週	(評論3) ③・④	パラグラフ・リーディングが理解できる。 ・全体の構造が重要であることが理解できる ・論理マーカーを利用して、パラグラフの論理構造を理解できる ・指示語の指示内容を説明できる ・キーワードを説明できる ・トピック・センテンスとトピックを理解できる ・筆者の意見を要約できる
	11週	(評論3) ⑤・⑥	パラグラフ・リーディングが理解できる。 ・全体の構造が重要であることが理解できる ・論理マーカーを利用して、パラグラフの論理構造を理解できる ・指示語の指示内容を説明できる ・キーワードを説明できる ・トピック・センテンスとトピックを理解できる ・筆者の意見を要約できる
	12週	(短歌) ①・②	短歌の読解の仕方を理解し、鑑賞できる。 ・日本語のリズムを理解し、そのリズムで音読できる ・文法事項を理解し、短歌を正確に鑑賞できる
	13週	(短歌) ③・④	短歌の読解の仕方を理解し、鑑賞できる。鑑賞文を書くことができる。 ・日本語のリズムを理解し、そのリズムで音読できる ・文法事項を理解し、短歌を正確に鑑賞できる ・鑑賞文を指定の様式で書くことができる
	14週	(評論4) ①・②	「異文化理解」を読むことで、パラグラフ・リーディングができる。 ・全体の構造が理解できる ・論理マーカーを利用して、パラグラフの論理構造を理解できる ・指示語の指示内容を説明できる ・キーワードを説明できる ・トピック・センテンスとトピックを理解できる ・筆者の意見を要約できる
	15週	(評論4) ③・④	パラグラフ・リーディングができる。 ・全体の構造が理解できる ・論理マーカーを利用して、パラグラフの論理構造を理解できる ・指示語の指示内容を説明できる ・キーワードを説明できる ・トピック・センテンスとトピックを理解できる ・筆者の意見を要約できる
	16週	定期試験・試験返却	試験解説により、問題の解き方を理解する。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	3	
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。	3	
				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	3	
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	3	
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	3	
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	3	
				実用的な文章(手紙・メール)を、相手や目的に応じた体裁や語句を用いて作成できる。	3	
				収集した情報を分析し、目的に応じて整理できる。	3	
				課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	3	
				相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。	3	
				新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	3	
評価割合						
		試験	小テスト	レポート	合計	
総合評価割合		70	10	20	100	

知識の基本的な理解	50	10	15	75
思考・推論・創造への適用力	20	0	5	25